



2100 Pennsylvania Avenue, NW  
Washington, DC 20037-3213  
T 202.293.7060  
F 202.293.7860

1010 El Camino Real  
Menlo Park, CA 94025-4345  
T 650.325.5800  
F 650.325.6606

Toei Nishi Shimbashi Bldg. 4F  
13-5 Nishi Shimbashi 1-Chome  
Minato-Ku, Tokyo 105-0003  
Japan  
T 03.3503.3760  
F 03.3503.3756

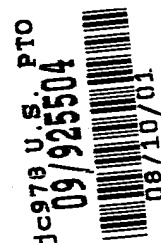
www.sughrue.com

John T. Callahan, Esq.  
T (202) 663-7387  
jcallahan@sughrue.com

August 10, 2001

BOX PATENT APPLICATION  
Commissioner for Patents  
Washington, D.C. 20231

Re: Application of Youichi ITAKI, Koichi ARA  
IMAGE DISPLAY DEVICE  
Assignee: NEC VIEWTECHNOLOGY, LTD.  
Our Ref. Q65789



Dear Sir:

Attached hereto is the application identified above including 12 sheets of the specification, including the claims and abstract, 3 sheets of drawings, the executed Assignment and PTO 1595 form, and the executed Declaration and Power of Attorney.

The Government filing fee is calculated as follows:

Total claims	<u>6</u> - 20	=	<u>          </u>	x	\$18.00	=	<u>          </u>
Independent claims	<u>1</u> - 3	=	<u>          </u>	x	\$80.00	=	<u>          </u>
Base Fee							\$710.00
<b>TOTAL FILING FEE</b>							<b>\$710.00</b>
Recordation of Assignment							\$40.00
<b>TOTAL FEE</b>							<b>\$750.00</b>

Checks for the statutory filing fee of \$710.00 and Assignment recordation fee of \$40.00 are attached. You are also directed and authorized to charge or credit any difference or overpayment to Deposit Account No. 19-4880. The Commissioner is hereby authorized to charge any fees under 37 C.F.R. §§ 1.16 and 1.17 and any petitions for extension of time under 37 C.F.R. § 1.136 which may be required during the entire pendency of the application to Deposit Account No. 19-4880. A duplicate copy of this transmittal letter is attached.

Priority is claimed from August 11, 2000 based on Japanese Application No. 2000-243942. The priority document is enclosed herewith.

Respectfully submitted,  
SUGHRUE, MION, ZINN,  
MACPEAK & SEAS, PLLC  
Attorneys for Applicant

By: John T. Callahan  
John T. Callahan  
Registration No. 32,607

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

Filed 8/7/01  
Q65789  
10f1  
JCS978 U.S. PTO  
09/925504  
08/10/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年 8月11日

出願番号

Application Number:

特願2000-243942

出願人

Applicant(s):

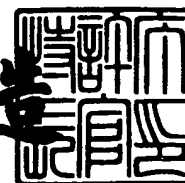
エヌイーシービューテクノロジー株式会社

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2001年 5月25日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3043142



【書類名】 特許願

【整理番号】 21110006

【提出日】 平成12年 8月11日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 H04N 7/15

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目33番1号 エヌイーシービューテ  
クノロジー株式会社内

【氏名】 板木 洋一

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目33番1号 エヌイーシービューテ  
クノロジー株式会社内

【氏名】 荒 孝一

【特許出願人】

【識別番号】 300016765

【氏名又は名称】 エヌイーシービューテクノロジー株式会社

【代理人】

【識別番号】 100102864

【弁理士】

【氏名又は名称】 工藤 実

【選任した代理人】

【識別番号】 100099553

【弁理士】

【氏名又は名称】 大村 雅生

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 053213

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0008442

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 連結表示装置、及び、連結表示方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 スクリーンと、

前記スクリーン上で位置的に一致する複数の映像を前記スクリーンにそれぞれに表示する複数表示器とを含み、

前記複数表示器のうちのマスタ表示器は、前記スクリーンに表示するオンスクリーン映像を生成する生成器を備え、

前記複数表示器のうちのスレーブ表示器は、前記オンスクリーン映像に対応する表示領域の前記映像の部分を消去する消去器を備える

連結表示装置。

【請求項 2】 前記消去器は前記表示領域を黒塗りすることにより前記部分を消去する

請求項 1 の連結表示装置。

【請求項 3】 前記複数表示器は、

オンスクリーン設定器と、

前記オンスクリーン映像を表示するオンスクリーン表示器と、

オンスクリーンデータ通信器とを備え、

前記マスタ表示器のオンスクリーン設定器は、前記オンスクリーン表示器に表示する前記オンスクリーン映像を設定し、

前記マスタ表示器のオンスクリーン設定器に設定されたオンスクリーン映像に対応するオンスクリーンデータが前記マスタ表示器のオンスクリーンデータ通信器と前記スレーブ表示器のオンスクリーンデータ通信器を介して前記スレーブ表示器の前記オンスクリーン設定器に送信され、

前記スレーブ表示器のオンスクリーン表示器は前記消去器に一致している

請求項 1 の連結表示装置。

【請求項 4】 前記オンスクリーンデータ通信器は、

第 1 オンスクリーンデータ通信器と、

第 2 オンスクリーンデータ通信器と、

第 3 オンスクリーンデータ通信器とを備え、

前記オンスクリーンデータは、前記マスタ表示器の前記第 1 オンスクリーンデータ通信器と、前記マスタ表示器の前記第 3 オンスクリーンデータ通信器と、前記スレーブ表示器の前記第 2 オンスクリーンデータ通信器と、前記スレーブ表示器の前記第 1 オンスクリーンデータ通信器を介して、前記スレーブ表示器の前記オンスクリーン設定器に送信される

請求項 3 の連結表示装置。

【請求項 5】前記スレーブ表示器は、

第 1 スレーブ表示器と、

第 2 スレーブ表示器とを備え、

前記第 1 スレーブ表示器のオンスクリーン設定器の前記オンスクリーンデータは、前記第 1 スレーブ表示器の前記第 1 オンスクリーンデータ通信器と、前記第 1 スレーブ表示器の前記第 3 オンスクリーンデータ通信器と、前記第 2 スレーブ表示器の前記第 2 オンスクリーンデータ通信器と、前記第 2 スレーブ表示器の前記第 1 オンスクリーンデータ通信器を介して、前記第 2 スレーブ表示器の前記オンスクリーン設定器に送信される

請求項 4 の連結表示装置。

【請求項 6】前記マスタ表示器の構成は、前記スレーブ表示器の構成に同じである

請求項 5 の連結表示装置。

【請求項 7】前記消去器は前記表示領域を黒塗りすることにより前記部分を消去する

請求項 3 ～請求項 6 から選択される 1 請求項の連結表示装置。

【請求項 8】前記オンスクリーン映像は黒枠を含み、前記黒塗りの前記部分に前記オンスクリーン映像が重ねられる

請求項 7 の連結表示装置。

【請求項 9】前記複数表示器の任意の表示器は、マスタ表示器とスレーブ表示器のいずれかとして選択可能である

請求項 1 の連結表示装置。

【請求項 1 0】第 1 表示器によりスクリーンに第 1 映像を表示すること、  
第 2 表示器によりスクリーンに前記第 1 映像に同じである第 2 映像を表示すること、

前記第 1 映像と前記第 2 映像を重ね合わすこと、

前記第 1 表示器により前記第 1 映像の中にオンスクリーン映像を表示すること

前記第 2 表示器により前記オンスクリーン映像の表示領域に対応する表示領域  
の前記第 2 映像の部分を消去すること

とを含む連結表示方法。

【請求項 1 1】前記第 2 表示器により前記第 2 映像の中に他のオンスクリーン映像を表示すること、

前記第 1 表示器により前記他のオンスクリーン映像の表示領域に対応する表示領域の前記第 1 映像の部分を消去すること

とを更に含む請求項 1 0 の連結表示方法。

【請求項 1 2】前記オンスクリーン映像は、前記映像を調整する調整メニューである

請求項 1 0 の連結表示方法。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、連結表示装置、及び、連結表示方法に関し、特に、複数表示器により同一映像を重ねて表示し画像調整時に基礎画面に上書きされるオンスクリーン映像が見にくくならないように配慮される連結表示装置、及び、連結表示方法に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

複数の映像表示器で同一の複数の映像を重ねて表示する表示システムが、本発明者らにより開発されている（未公開）。このような表示システムは、1つの表示器で表示するよりもより明るく表示したいような場合に用いられることが期待

されている。

【0003】

このような表示システムでは、画面調整のために用いられる画像調整メニューのようなオンスクリーン表示を実行する場合に、基本映像とオンスクリーン映像とが重ねられて2重に表示され、オンスクリーン映像が見にくくなることがある。オンスクリーン映像を鮮明に見やすく表示することができることが次に望まれる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

本発明の課題は、オンスクリーン映像を鮮明に見やすく表示することができる連結表示装置、及び、連結表示方法を提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】

その課題を解決するための手段が、下記のように表現される。その表現中に現れる技術的事項には、括弧（ ）つきで、番号、記号等が添記されている。その番号、記号等は、本発明の実施の複数・形態又は複数の実施例のうちの少なくとも1つの実施の形態又は複数の実施例を構成する技術的事項、特に、その実施の形態又は実施例に対応する図面に表現されている技術的事項に付せられている参照番号、参照記号等に一致している。このような参照番号、参照記号は、請求項記載の技術的事項と実施の形態又は実施例の技術的事項との対応・橋渡しを明確にしている。このような対応・橋渡しは、請求項記載の技術的事項が実施の形態又は実施例の技術的事項に限定されて解釈されることを意味しない。

【0006】

本発明による連結表示装置は、スクリーン（4）と、スクリーン（4）上で位置的に一致する複数の映像をスクリーン（4）にそれぞれに表示する複数表示器（1，2，3）と、複数表示器（1，2，3）のうちのマスタ表示器（1）は、スクリーン（4）に表示するオンスクリーン映像を生成する生成器（マスタ表示器1の15）を備え、複数表示器（1，2，3）のうちのスレーブ表示器（2，3）は、オンスクリーン映像に対応する表示領域のその映像の部分を消去する消



去器（スレーブ表示器 2 とスレーブ表示器 3 の 1 5）を備える。

【0 0 0 7】

消去器（1 5）は、表示領域を黒塗りすることにより既述の部分进行消去する。複数表示器（1, 2, 3）は、オンスクリーン設定器（1 1）と、オンスクリーン映像を表示するオンスクリーン表示器（1 5）と、オンスクリーンデータ通信器（7, 8, 9）とを備え、マスタ表示器（1）のオンスクリーン設定器（1 1）は、オンスクリーン表示器（1 5）に表示するオンスクリーン映像を設定し、マスタ表示器（1）のオンスクリーン設定器（1 1）に設定されたオンスクリーン映像に対応するオンスクリーンデータ（1 4）がマスタ表示器（1）のオンスクリーンデータ通信器（7, 9）とスレーブ表示器（2）のオンスクリーンデータ通信器（7, 8）を介してスレーブ表示器（2）のオンスクリーン設定器（1 1）に送信され、スレーブ表示器（2）のオンスクリーン表示器（1 5）は消去器（1 5）に一致している。

【0 0 0 8】

オンスクリーンデータ通信器は、第 1 オンスクリーンデータ通信器（7）と、第 2 オンスクリーンデータ通信器（8）と、第 3 オンスクリーンデータ通信器（9）とを備え、オンスクリーンデータ（1 4）は、マスタ表示器（1）の第 1 オンスクリーンデータ通信器（7）と、マスタ表示器（1）の第 3 オンスクリーンデータ通信器（9）と、スレーブ表示器（2）の第 2 オンスクリーンデータ通信器（8）と、スレーブ表示器（2）の第 1 オンスクリーンデータ通信器（7）を介して、スレーブ表示器（2）のオンスクリーン設定器（1 1）に送信される。

【0 0 0 9】

スレーブ表示器は、第 1 スレーブ表示器（2）と、第 2 スレーブ表示器（3）とを備え、第 1 スレーブ表示器（2）のオンスクリーン設定器（1 5）のオンスクリーンデータ（1 4）は、第 1 スレーブ表示器（2）の第 1 オンスクリーンデータ通信器（7）と、第 1 スレーブ表示器（2）の第 3 オンスクリーンデータ通信器（9）と、第 2 スレーブ表示器（3）の第 2 オンスクリーンデータ通信器（8）と、第 2 スレーブ表示器（3）の第 1 オンスクリーンデータ通信器（7）を介して、第 2 スレーブ表示器（3）のオンスクリーン設定器（1 1）に送信され

る。

#### 【0010】

消去器（スレーブ表示器2とスレーブ表示器3の15）は表示領域を黒塗りすることにより既述の部分を消去する。オンスクリーン映像は黒枠を含み、黒塗りの部分にオンスクリーン映像が重ねられる。複数表示器の任意の表示器は、マスタ表示器（1）とスレーブ表示器（2）のいずれかとして選択可能である。

#### 【0011】

本発明による連結表示方法は、第1表示器（1）によりスクリーン（4）上に第1映像を表示すること、第2表示器（2）によりスクリーン（4）上に第1映像に同じである第2映像を表示すること、第1映像と第2映像を重ね合わせること、第1表示器（1）により第1映像の中にオンスクリーン映像を表示すること、第2表示器（2）によりオンスクリーン映像の表示領域に対応する表示領域の第2映像の部分を消去することを含む。

#### 【0012】

第2表示器（1）により第2映像の中に他のオンスクリーン映像を表示すること、第1表示器（1）により他のオンスクリーン映像の表示領域に対応する表示領域の第1映像の部分を消去することとを更に含む。オンスクリーン映像は、映像を調整する調整メニューである。

#### 【0013】

#### 【発明の実施の形態】

図に一致対応して、本発明による連結表示装置の実施の形態は、複数表示器が共通スクリーンとともに設けられている。その複数表示器は、図1に示されるように、マスタ表示器1と、第1スレーブ表示器2と、第2スレーブ表示器3との組合せにより構成されている。マスタ表示器1と第1スレーブ表示器2と第2スレーブ表示器3とは、共通のスクリーン4に対向して配置されている。

#### 【0014】

マスタ表示器1と第1スレーブ表示器2と第2スレーブ表示器3とは、全く同じ映像をスクリーン4に重ね合わせることができ、更に他の表示器を追加して同一映像の重ね合わせ数を多くすることにより、スクリーン4に投影される単一映

像の明るい部分をより明るくすることができる。

【0015】

再生されることになる映像信号30は、マスタ表示器1に入力し、その同じ映像信号30がマスタ表示器1から出力して第1映像ケーブル31を介して第1スレーブ表示器2に入力し、第1スレーブ表示器2に入力した映像信号30と同じ映像信号は第1スレーブ表示器2から出力して第2映像ケーブル32を介して第2スレーブ表示器3に入力する。

【0016】

マスタ表示器1と第1スレーブ表示器2と第2スレーブ表示器3とは、図2に示されるように、全く同じシステムであるが、マスタ表示器1は、それらを用いる方法の点で第1スレーブ表示器2と第2スレーブ表示器3と異なっている。マスタ表示器1と第1スレーブ表示器2と第2スレーブ表示器3とは、特にそれらの間の区別が必要である場合を除いて、共通に表示器と呼ばれ、表示器1で代表される。表示器1は、スクリーン4に投影される映像を生成する投影用表示器5と、データ処理器6と通信器とから構成されている。その通信器は、送受信のために共通に使用される第1通信器7と、受信用（又は送信用）に使用される第2通信器8と、送信用（又は受信用）に使用される第3通信器9とから構成されている。

【0017】

データ処理器6は、オンスクリーンを設定するオンスクリーン設定器11と、第1通信器7とから構成されている。投影用表示器5は、表示器1に入力する映像信号30に基づいて基本映像を生成して表示する映像表示器13と、オンスクリーン設定器11により設定されオンスクリーン設定器11から出力されるオンスクリーンデータ14に基づいてオンスクリーン映像を生成して表示するオンスクリーン映像表示器15とから構成されている。投影用表示器5は、映像表示器13とオンスクリーン映像表示器15とにより生成される映像をスクリーン4に投影する。オンスクリーン映像は、基本映像の上に上書きされ得る。

【0018】

第1通信器7は第2通信器8と第3通信器9に双方向に接続することができる

が、実際の使用時には、第 2 通信器 8 は一方方向に第 1 通信器 7 に接続し、第 1 通信器 7 は一方方向に第 3 通信器 9 に接続している。表示器 1 は、キー操作によりオンスクリーンデータ 1 4 をオンスクリーン設定器 1 1 に入力するキー群 1 6 を備えている。

#### 【 0 0 1 9 】

マスタ表示器 1 のオンスクリーン設定器 1 1 に入力され設定されるオンスクリーンデータ 1 4 は、マスタ表示器 1 のオンスクリーン映像表示器 1 5 に入力され、オンスクリーンデータ 1 4 に基づいてオンスクリーン映像表示器 1 5 にオンスクリーン映像 1 7 が、図 3 ( a ) に示されるように形成される。オンスクリーン映像 1 7 は、基本映像 1 8 の上に上書きされる。

#### 【 0 0 2 0 】

オンスクリーンデータ 1 4 又はオンスクリーンデータ 1 4 に対応するデータ ( 例えば、オンスクリーン映像 1 7 の枠のみのデータであり、以下オンスクリーンデータ 1 4 で代表される ) は、マスタ表示器 1 の第 1 通信器 7 とマスタ表示器 1 の第 3 通信器 9 を介してマスタ表示器 1 から出力されて第 1 スレーブ表示器 2 に入力し、オンスクリーンデータ 1 4 は第 1 スレーブ表示器 2 の第 2 通信器 8 と第 1 スレーブ表示器 2 の第 1 通信器 7 とを介して第 1 スレーブ表示器 2 のオンスクリーン設定器 1 1 に入力される。

#### 【 0 0 2 1 】

第 1 スレーブ表示器 2 のオンスクリーン設定器 1 1 は、オンスクリーンデータ 1 4 に対応するがオンスクリーンデータ 1 4 に同じではないオンスクリーンデータ 1 4 ' を出力し、オンスクリーンデータ 1 4 ' は第 1 スレーブ表示器 2 のオンスクリーン映像表示器 1 5 に入力する。第 1 スレーブ表示器 2 のオンスクリーン映像表示器 1 5 は、オンスクリーンデータ 1 4 ' に基づいて、マスタ表示器 1 のオンスクリーン映像表示器 1 5 のオンスクリーン映像 1 7 に対応する同じオンスクリーン映像領域の基本映像 1 8 の部分を消去する。この消去は、例えば、図 3 ( b ) に示されるように、そのオンスクリーン映像領域の基本映像 1 8 の一部分を黒塗りすることである。

#### 【 0 0 2 2 】

オンスクリーンデータ 14' は、第 1 スレーブ表示器 2 の第 1 通信器 7 と第 1 スレーブ表示器 2 の第 3 通信器 9 を介して第 1 スレーブ表示器 2 から出力されて第 1 スレーブ表示器 2 に入力し、オンスクリーンデータ 14' は第 2 スレーブ表示器 3 の第 2 通信器 8 と第 2 スレーブ表示器 3 の第 1 通信器 7 とを介して第 2 スレーブ表示器 3 のオンスクリーン設定器 11 に入力される。第 2 スレーブ表示器 3 のオンスクリーン設定器 11 は、オンスクリーンデータ 14' に同じであるオンスクリーンデータ 14' を出力し、そのオンスクリーンデータ 14' は第 2 スレーブ表示器 3 のオンスクリーン映像表示器 15 に入力する。

## 【 0 0 2 3 】

第 2 スレーブ表示器 3 のオンスクリーン映像表示器 15 は、オンスクリーンデータ 14' に基づいて、マスタ表示器 1 のオンスクリーン映像表示器 15 のオンスクリーン映像 17 に対応する同じオンスクリーン映像領域の基本映像 18 の部分を消去する。この消去は、例えば、図 3 (c) に示されるように、そのオンスクリーン映像領域の基本映像 18 の一部分を黒塗りすることである。

## 【 0 0 2 4 】

図 3 (d) に示されるように、マスタ表示器 1 の図 3 (a) のオンスクリーン形成映像と、第 1 スレーブ表示器 2 の図 3 (b) の黒塗りオンスクリーン形成映像と、第 2 スレーブ表示器 3 の図 3 (c) の黒塗りオンスクリーン形成映像とは、図 3 (d) に示されるように、重ね合わされてスクリーン 4 に投影される。図 3 (b) と図 3 (c) に示される黒塗り部分により消去されずに基本映像の部分が残されていたならば、その残されている映像部分と図 3 (a) のオンスクリーン映像 17 とは重ねられて 2 重写しになってしまうので、そのオンスクリーン映像 17 は見にくい映像として形成される。

## 【 0 0 2 5 】

しかし、第 1 スレーブ表示器 2 のオンスクリーン映像表示器 15 のオンスクリーン映像 17' と第 2 スレーブ表示器 3 のオンスクリーン映像表示器 15 のオンスクリーン映像 17' とは、情報量は実質的に零であるから、マスタ表示器 1 のオンスクリーン映像表示器 15 のオンスクリーン映像 17 だけがその表示領域に投影される。但し、オンスクリーン映像 17' の黒塗り部の外郭線は枠として残

され得る。

【0026】

オンスクリーン映像は、カラー調整メニューのような投影画像の調整用メニューである。オペレータは、そのメニューを見ながらリモコン操作器によりマスタ表示器1を操作して、各種の画面調整を実行する。オンスクリーン映像は、マスタ表示器1にのみ形成されるのではなく、他のオンスクリーン映像が第1スレーブ表示器2又は第2スレーブ表示器3に形成される。

【0027】

この場合、第1スレーブ表示器2に形成されるオンスクリーン映像に対応する黒塗りがマスタ表示器1と第2スレーブ表示器3に対して実行される。マスタ表示器1と第1スレーブ表示器2の機能の交替は可能である。その交替により、マスタ表示器1はスレーブ表示器になり、第1スレーブ表示器2はマスタ表示器になる。マスタ表示器1と第1スレーブ表示器2と第2スレーブ表示器3とは、全く同一のシステムであり、その機能に基づいて異なることがないので、量産性がよい。

【0028】

より多くの表示器は、2次元的に（縦横に）配置され得る。同一映像信号30は、複数の表示器に順繰りに入力されずに、複数表示器に並列的に入力され得る。

【0029】

【発明の効果】

本発明による連結表示装置、及び、連結表示方法は、複数の表示器は完全には独立せず、オンスクリーンに関しては複数の表示器はマスタ・スレーブの関係で従属的であるから、オンスクリーン映像はこれだけが単独に（2重写しにならずに）投影されるので、オンスクリーン映像を見ながら画面調整する際等に、その映像が明瞭に認識され得る。

【図面の簡単な説明】

【図1】

図1は、本発明による連結表示装置の実施の形態を示す機器構成図である。

【図 2】

図 2 は、表示器の詳細を示す回路ブロック図である。

【図 3】

図 3 は、本発明による連結表示方法の実施の形態を示す映像図である。

【符号の説明】

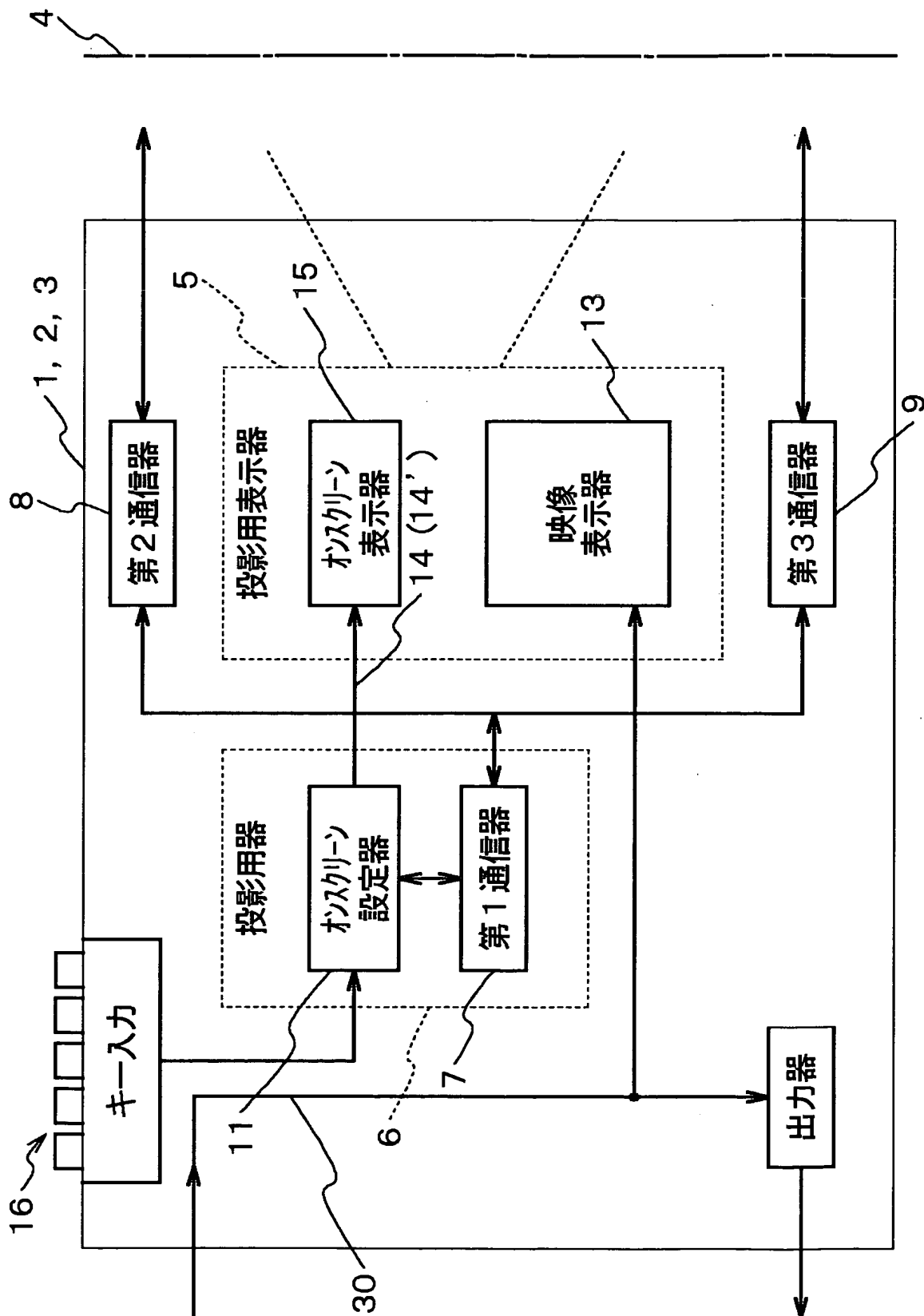
- 1, 2, 3 …複数表示器
- 1 …マスタ表示器
- 2, 3 …スレーブ表示器
- 4 …スクリーン
- 7, 8, 9 …オンスクリーンデータ通信器
- 1 1 …オンスクリーン設定器
- 1 4, 1 4' …オンスクリーンデータ
- 1 5 …生成器（オンスクリーン表示器、消去器）

特 2 0 0 0 - 2 4 3 9 4 2

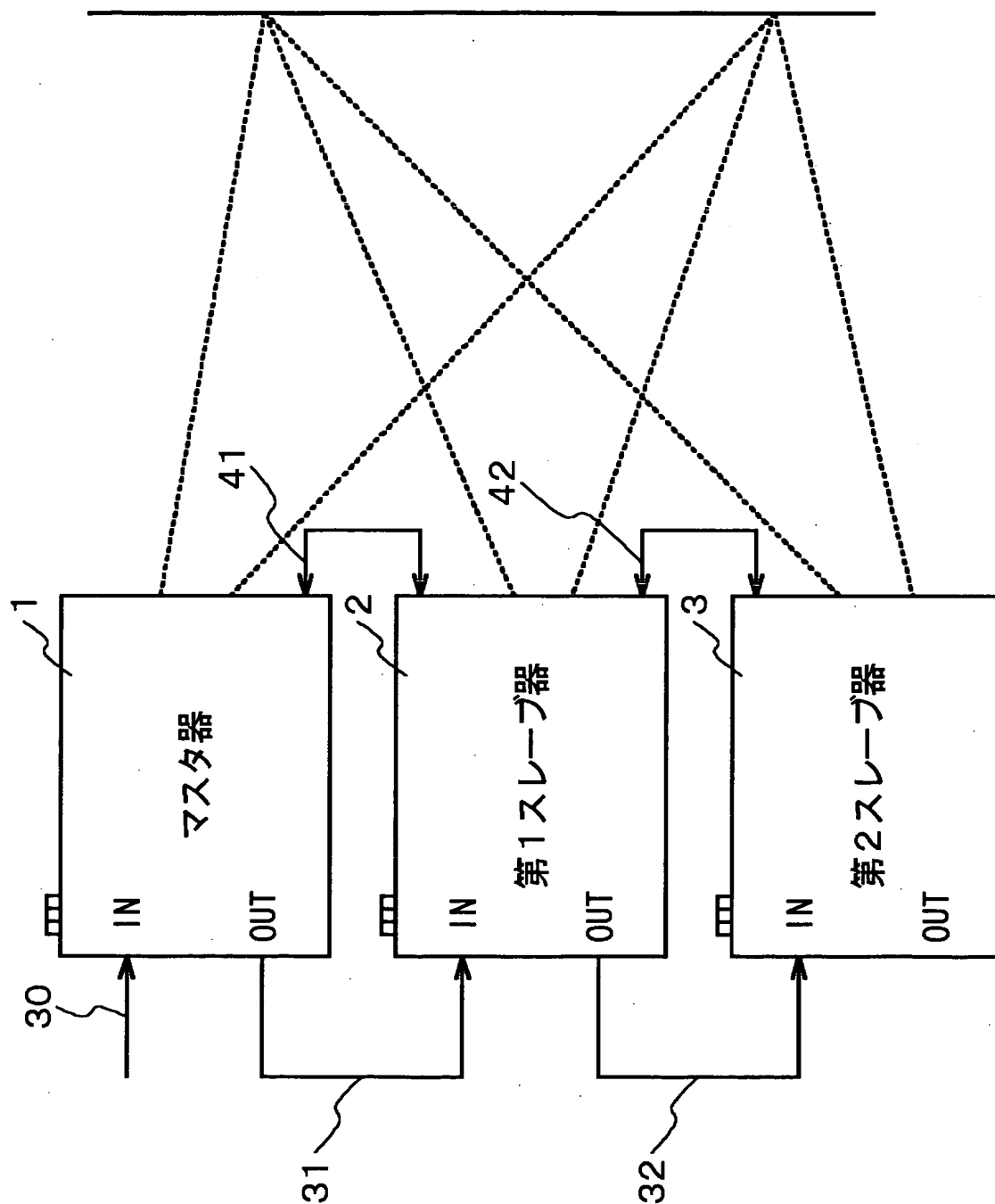
【書類名】 図面

【図 1】

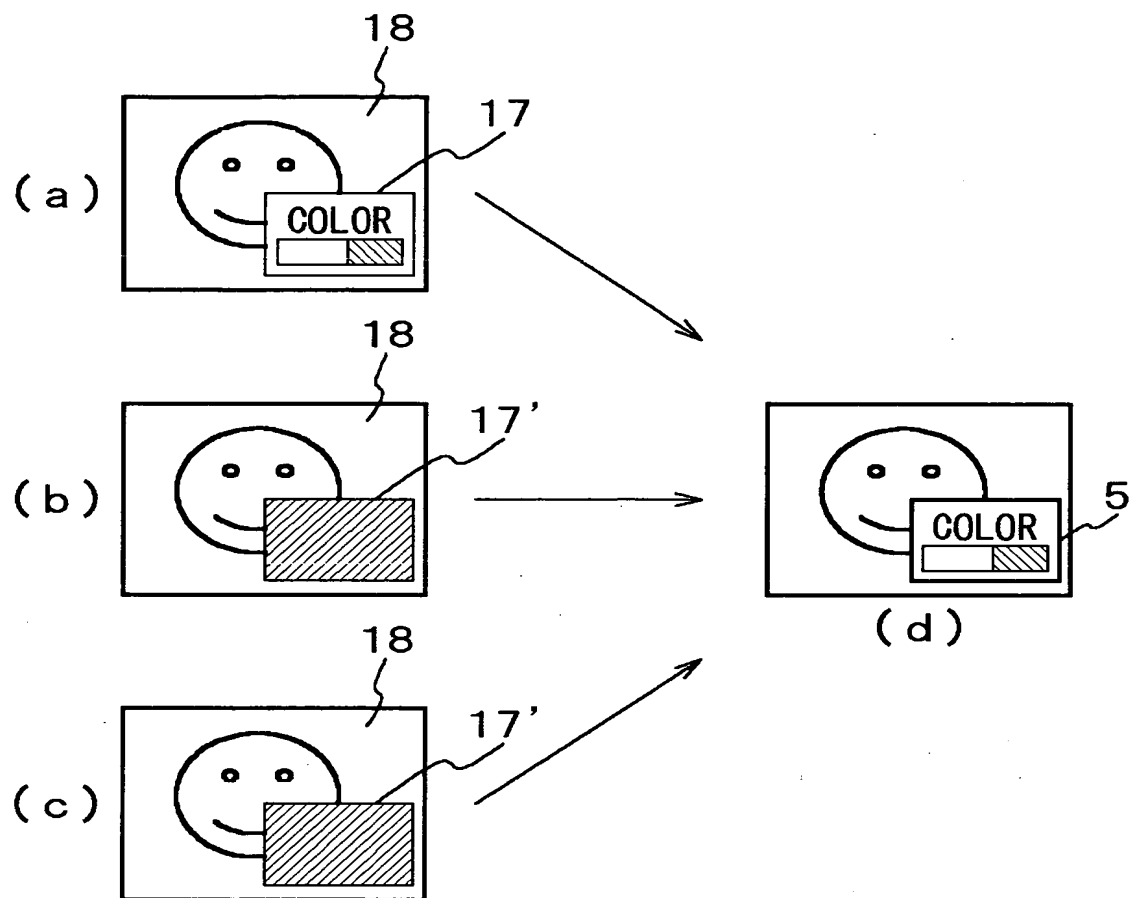




【図2】



【図3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 オンスクリーン映像を鮮明に見やすく表示すること。

【解決手段】 スクリーン 4 上で位置的に一致する複数の映像をスクリーン 4 にそれぞれに表示する複数表示器 1, 2, 3 と、それらのうちのマスタ表示器 1 は、スクリーン 4 に表示するオンスクリーン映像を生成する生成器（マスタ表示器 1 のオンスクリーン表示器 1 5）を備え、それらのうちのスレーブ表示器 2, 3 は、オンスクリーン映像に対応する表示領域のその映像の一部分部分を消去する消去器（スレーブ表示器 2 とスレーブ表示器 3 のオンスクリーン表示器 1 5）を備えている。スレーブ表示器 2, 3 は、例えば黒塗りによりオンスクリーン表示するので、マスタ表示器 1 のオンスクリーン映像を見にくくしない。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [300016765]

1. 変更年月日 2000年 2月22日  
[変更理由] 新規登録  
住 所 東京都港区芝五丁目33番1号  
氏 名 エヌイーシービューテクノロジー株式会社
2. 変更年月日 2001年 4月 2日  
[変更理由] 住所変更  
住 所 東京都港区芝五丁目37番8号  
氏 名 エヌイーシービューテクノロジー株式会社